

令和元年度ヒラメ新規加入量調査結果

県漁業調査指導船「開洋」にて、水工研II型のソリネットによるヒラメ新規加入量調査を行いました。この調査はヒラメの0歳魚の現存量を調べることによって、翌年秋以降に漁獲加入するヒラメの資源水準を把握することを目的としており、太平洋北部では青森県から茨城県の各水産試験場と東北区水産研究所が共同で実施しています。宮城県では2002年以降、8月から11月の各月1回、石巻湾北部の4定点で調査をしています(図1)。例年採取尾数が多い佐須浜の全長組成は、8月19日には3~5cm、9月5日は3~5cm と9~12cmを、10月7日には6~8cmと12~14cm、11月19日には12~14cmの稚魚が主体でした(図2)。今回の調査における平均採取尾数は、佐須浜では2010年、2015年、2017年よりは低いものの、2014年以降の高水準を保っていましたが、その他の地点では低水準でした(図3)。東北区水産研究所で推定したヒラメの資源水準・動向は**高位・減少**となっており、今後の資源動向を注視する必要があります(図4)。その他の詳細なデータにつきましては表1をご覧ください。

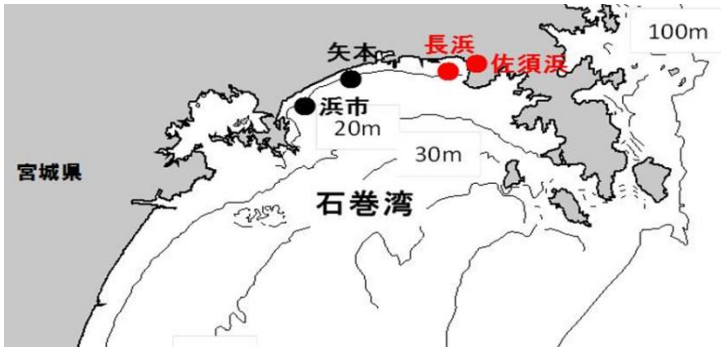


図1. 調査位置

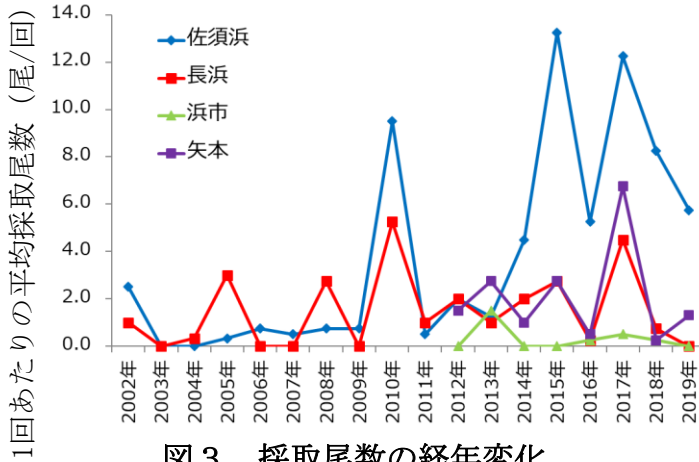


図3. 採取尾数の経年変化

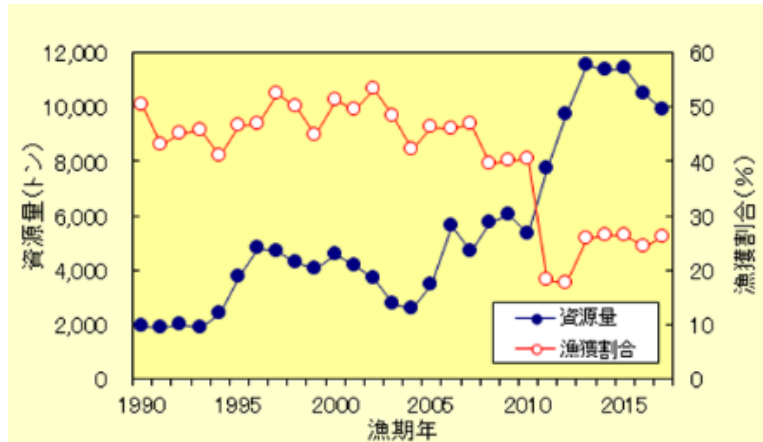


図4. 推定された資源量の推移

(国立研究開発法人水産研究・教育機構HP令和元年度資源評価報告書より引用)

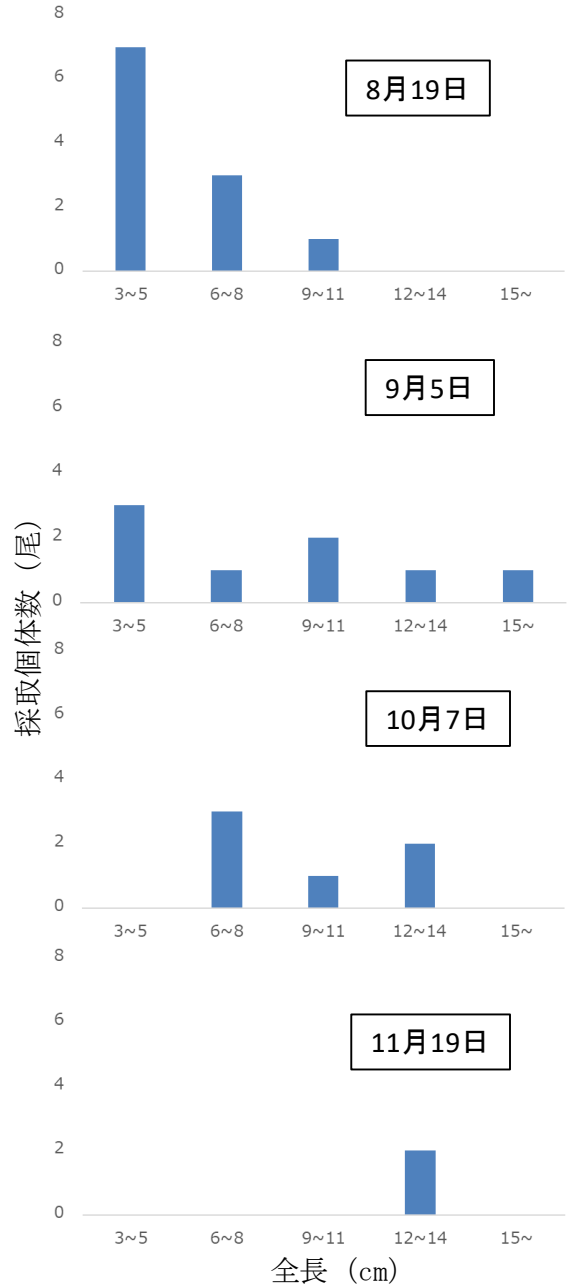


図2. 佐須浜で採取された稚魚の全長組成の推移

表1. 各地点の調査データ

調査日	調査点	測定層	水深(m)	水温(°C)	DO(mg/L)	ヒラメ尾数(尾)		
						0歳	1歳以上	
2019/8/19	浜市	表層	0.0	27.3	9.3	0	0	
		B-1	7.4	24.7	7.0			
2019/9/5	浜市	表層	0.0	24.5	9.1	0	0	
		B-1	6.9	23.3	6.5			
2019/10/7	浜市	表層	波が高かったため欠測					
		B-1						
2019/11/19	浜市	表層	0.0	15.5	8.0	0	0	
		B-1	8.5	15.5	7.2			

調査日	調査点	測定層	水深(m)	水温(°C)	DO(mg/L)	ヒラメ尾数(尾)	
						0歳	1歳以上
2019/8/19	矢本	表層	0.0	27.0	8.1	2	0
		B-1	6.7	23.7	4.2		
2019/9/5	矢本	表層	0.0	24.7	9.2	3	0
		B-1	7.9	22.6	5.5		
2019/10/7	矢本	表層	0.0	21.3	6.9	0	0
		B-1	7.1	21.3	5.0		
2019/11/19	矢本	表層	0.0	15.1	8.0	0	0
		B-1	8.7	15.2	7.9		

調査日	調査点	測定層	水深(m)	水温(°C)	DO(mg/L)	ヒラメ尾数(尾)	
						0歳	1歳以上
2019/8/19	長浜	表層	0.0	27.1	10.0	0	1
		B-1	5.2	25.1	7.8		
2019/9/5	長浜	表層	0.0	24.9	7.9	0	3
		B-1	5.4	24.7	7.5		
2019/10/7	長浜	表層	0.0	21.3	6.5	0	0
		B-1	5.9	20.9	6.6		
2019/11/19	長浜	表層	0.0	14.9	7.9	0	0
		B-1	4.6	14.8	7.9		

調査日	調査点	測定層	水深(m)	水温(°C)	DO(mg/L)	ヒラメ尾数(尾)	
						0歳	1歳以上
2019/8/19	佐須浜	表層	0.0	27.9	7.6	10	1
		B-1	3.0	27.6	7.2		
2019/9/5	佐須浜	表層	0.0	24.4	6.5	5	3
		B-1	6.4	24.1	6.2		
2019/10/7	佐須浜	表層	0.0	21.3	6.5	6	0
		B-1	3.7	21.3	6.5		
2019/11/19	佐須浜	表層	0.0	14.7	7.5	2	0
		B-1	3.4	14.8	7.4		